

令和4年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和4年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	公益財団法人盛岡市文化振興事業団	所管課	文化国際課
所在地	〒 020 - 0045 盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス5階		
電話番号	(019) 621 - 5102	設立年月日	平成9年10月15日
代表者	理事長 三浦 宏 <input type="checkbox"/> 常勤 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input type="checkbox"/> 市OB	<input type="checkbox"/> 市現職 <input checked="" type="checkbox"/> その他
設立目的	盛岡市における文化の振興を図ることにより、市民の心豊かな生活の実現に資することを目的とする。		
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> ① 音楽、舞踊、演劇、美術その他の芸術文化に関する鑑賞事業 ② 文化、歴史及び社会教育に関する教育普及事業 ③ 市民が行う文化活動の育成及び支援に関する事業 ④ 文化、教育等に関する調査研究、情報の収集及び提供事業 ⑤ 歴史、芸術、民俗等に関する資料収集、調査研究、保管、展示等の事業 ⑥ 生涯学習、社会教育の推進及び活動の支援に関する事業 ⑦ 文化及び社会教育関係施設等の管理運営事業 ⑧ その他事業団の目的を達成するために必要な事業 		

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無	<input checked="" type="checkbox"/> ある (アドレス https://www.mfca.jp/)
	<input type="checkbox"/> 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) <input type="checkbox"/> 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業内容 <input checked="" type="checkbox"/> 財務状況 <input type="checkbox"/> 役員氏名 <input checked="" type="checkbox"/> その他(定款、設立趣意書等)
ホームページ以外での情報提供の方法	情報誌「ぼけっと」、事業チラシ、Twitter、YouTube

3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計
			うち市OB	うち市派遣		
役員	理事	1	1	0	8	9
	監事	0	0	0	2	2
	計	1	1	0	10	11
職員	管理職	正職員	7	2	0	17
		臨時職員	10	—	—	
	一般職	正職員	9	0	0	67
		臨時職員	58	—	—	
	計	正職員	16	2	0	84
		臨時職員	68	—	—	
前年度と比較して職員数の増減		増 0	減 1	常勤職員の平均年齢	46.3	歳
常勤職員の給与体系		<input type="checkbox"/> 法人独自の給与体系 <input type="checkbox"/> 市の給与体系を準用 <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部市の給与体系を準用)				

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	100,000 千円	本市出資等額	100,000 千円	本市出資等割合	100.0 %
主な出資等者					/
① 盛岡市	(出資等割合 100 %)				
令和4年度における当 市の財的関与の状況	補助金	100,912 千円	(収入全体の	12.2 %)	
	負担金・交付金	0 千円	(収入全体の	%)	
	委託料	0 千円	(収入全体の	%)	
	指定管理料	600,855 千円	(収入全体の	72.7 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	%)	
補助金内訳					
① 芸術文化の鑑賞機会の充実と担い手への支援事業		(令和4年度予算額	47,666	千円)	
② 芸術文化を支える人材や団体の育成及び環境の充実事業		(令和4年度予算額	43,633	千円)	
③ 芸術文化の力を活用したまちづくり事業		(令和4年度予算額	4,025	千円)	
④ 芸術文化の情報収集発信事業		(令和4年度予算額	5,588	千円)	
負担金・交付金内訳					
①		(令和4年度予算額		千円)	
②		(令和4年度予算額		千円)	
委託料内訳					
①		(令和4年度予算額		千円)	
②		(令和4年度予算額		千円)	
指定管理料内訳					
① 盛岡市民文化ホール指定管理料		(令和4年度予算額	160,777	千円)	
② 盛岡劇場・河南公民館指定管理料		(令和4年度予算額	89,979	千円)	
③ 都南文化会館・都南公民館指定管理料		(令和4年度予算額	89,234	千円)	
④ 渋民文化会館・渋民公民館・渋民図書館指定管理料		(令和4年度予算額	56,492	千円)	
⑤ 盛岡市先人記念館指定管理料		(令和4年度予算額	62,210	千円)	
⑥ 原敬記念館指定管理料		(令和4年度予算額	25,251	千円)	
⑦ 石川啄木記念館指定管理料		(令和4年度予算額	22,866	千円)	
⑧ 盛岡てがみ館指定管理料		(令和4年度予算額	21,907	千円)	
⑨ 河南公民館指定管理料		(令和4年度予算額	23,849	千円)	
⑩ 都南公民館指定管理料		(令和4年度予算額	25,380	千円)	
⑪ 渋民公民館指定管理料		(令和4年度予算額	22,910	千円)	
貸付目的 (貸付金がある場合記入)		利用料金対象施設 (利用料金制を採用している施設がある場合記入)			
		盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、都南文化会館、渋民文化会館、河南公民館、都南公民館、渋民公民館			
		利用料金収入(令和4年度予算額)		72,200	千円
		法人の収入全体の		8.7	%

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、都南文化会館、渋民文化会館、盛岡市先人記念館、原敬記念館、石川啄木記念館、盛岡てがみ館、河南公民館、都南公民館、渋民公民館
-------	--

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①自主事業経費 (文化会館)	千円	計画	76,939	84,816	84,816
		実績	65,464	42,242	64,351
②指定管理施設の 利用料金	千円	計画	70,522	70,522	70,522
		実績	65,384	29,652	45,784
③施設管理費	千円	計画	691,413	691,413	691,413
		実績	679,183	642,165	572,868
④		計画			
		実績			

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。
- 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。
- 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総収入	1,026,805	963,364	897,781
当期収入(A)	928,643	866,167	795,226
基本財産運用収入	10	10	2
会費収入(入会金収入を含む)	1,578	920	1,158
補助金等収入	103,561	98,266	105,369
うち市からの補助金等(B)	103,345	94,766	99,971
事業収入(C)	819,839	761,510	687,607
うち自主事業収入	114,817	43,875	75,492
うち市からの委託料(D)	0	0	0
うち市からの指定管理料(E)	705,022	717,635	612,115
繰入金収入	0	0	0
市からの借入金	0	0	0
その他の収入	3,655	5,461	1,090
前期繰越額	98,162	97,197	102,555
総支出	929,608	860,809	810,129
当期支出	929,608	860,809	810,129
人件費	285,366	285,703	286,705
事業費(人件費除く)	631,230	565,110	515,200
管理費(人件費除く)	3,448	3,772	3,511
資産取得支出	9,564	6,224	4,713
繰入金支出	0	0	0
その他の支出	0	0	0

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
収支の状況	当期収支差額	-965	5,358	-14,903
	次期繰越収支差額	97,197	102,555	87,652
正味財産の状況	経常収益(F)	925,350	861,772	795,226
	経常費用	921,139	854,833	809,509
	当期経常増減額	4,211	6,939	-14,283
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	348,962	343,238	322,135
	うち固定資産	158,793	158,258	160,990
	うち流動資産(H)	190,169	184,980	161,145
	負債	118,014	105,931	99,742
	うち固定負債	20,928	19,152	21,584
	うち流動負債(I)	97,086	86,779	78,158
	正味財産(J)	230,948	237,307	222,393
	うち当期正味財産増減額	3,507	6,359	-14,914
財務指標	流動比率(H/I)	195.8	213.1	206.1
	自己資本比率(J/G)	66.1	69.1	69.0
	職員一人当たり収益高(F/(K+L))	10,886.5	10,020.6	9,355.6
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	11.1	10.9	12.5
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	85.9	94.2	89.0
組織の状況	常勤役員数(K)	1	1	1
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	84	85	84
	うち常勤職員数	84	85	84
	うち本市OB	8	8	7
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	18	17	17
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	9.1	9.1	9.1
	管理職員比率	21.4	20.0	20.2
事業指標	① 盛岡市民文化ホール利用人数	222,786	58,302	115,908
	② 盛岡劇場利用人数	48,762	17,525	23,598
	③ 都南文化会館利用人数	60,113	17,466	24,163
	④ 洪民文化会館利用人数	19,448	9,237	12,082
	⑤ 先人記念館利用人数	12,252	5,610	6,454
	⑥ 原敬記念館利用人数	7,438	3,794	4,754
	⑦ 石川啄木記念館利用人数	9,260	4,746	4,442
	⑧ 盛岡てがみ館利用人数	5,886	2,808	3,564
	⑨ 河南公民館利用人数	30,348	11,710	13,210
	⑩ 都南公民館利用人数	82,268	33,370	37,180
	⑪ 洪民公民館利用人数	18,389	11,025	7,829

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額			
	① 財団総務管理費	78,406	77,309	74,115
	② 芸術鑑賞事業費	14,018	9,537	17,935
	③ 文化会館活動事業費等	6,528	6,528	6,528
	④ 情報誌発行業務	1,393	1,393	1,393
	負担金・交付金額			
	①			
	②			
	委託金額			
	①			
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料			
	① 盛岡市民文化ホール指定管理料	265,910	277,465	168,087
	② 盛岡劇場・河南公民館指定管理料	90,011	88,217	90,836
	③ 都南文化会館・都南公民館指定管理料	88,846	88,453	90,009
	④ 渋民文化会館・渋民公民館指定管理料	56,040	54,867	55,529
	⑤ 先人記念館指定管理料	61,478	61,523	62,291
	⑥ 原敬記念館指定管理料	23,574	23,694	23,905
	⑦ 石川啄木記念館指定管理料	22,786	22,886	23,079
	⑧ 盛岡てがみ館指定管理料	21,649	21,883	21,907
	⑨ 河南公民館指定管理料	26,378	27,728	25,352
	⑩ 都南公民館指定管理料	25,614	27,694	27,726
⑪ 渋民公民館指定管理料	22,737	23,225	23,394	
貸付金額				
損失補償額				
債務保証額				

令和3年度決算の概要

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響及び感染拡大防止対策として、消毒作業等を行うために必要な消毒液や布巾等の消耗品の購入など、コロナ関連支出が増加した。
- ・燃料費や光熱水費の高騰による支出の増加が、施設の管理運営費を圧迫した。
- ・燃料費や光熱水費等の経費削減に努めたほか、利用者サービスの向上や、サービスの低下を招かないよう、公的なガイドライン等に基づき、可能な範囲かつ慎重に公益目的事業を行った。
- ・文科省の受託事業や助成金を積極的に獲得し、外部資金の導入に努めた。
- ・基本財産及び運用財産を適正に管理・運営し、健全な法人運営を行った。

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好、 B:概ね良好、 C:改善を要する、 D:大いに改善を要する
<p>(コメント)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入の減少が続いていることや、感染症対策に要する費用の増加、燃料費や光熱水費の高騰の影響を受けたことなどにより、令和3年度決算は赤字となっているが、赤字幅は繰越収支差額の範囲内となっており、公益財団法人として基本財産及び運用財産の適正な管理、運用に努め、健全な法人運営を行っている。</p>	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和2年度決算において黒字である。	○	
2	令和3年度決算において黒字である。		○
3	累積欠損金がある。		○
4	令和3年度決算において減価償却前黒字である。		○
5	事業計画どおりの償却前赤字である。	○	
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。	○	
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。		
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」